



神奈川県は

「見える化」に取り組んでいます！

本県の行政運営の透明化を図り、コスト意識を持った計画的な行政運営を進めるため、全庁をあげて「見える化」に取り組んでいます。

県民利用施設については、設置目的、財産価格、利用状況、利用者一人当たりコスト等、それぞれの施設の運営状況を「県民利用施設の見える化」として公表し、施設の見直しや更なるコスト意識を持った運営に取り組んでいきます。

今、ご利用されている施設は

施設名	設置目的	施設概要	財産価格	収支の状況 (単位:千円)						利用状況の数値の内容	備考			
				H25(決算ベース)		H26(決算ベース)		H27(予算ベース)						
近代美術館(葉山館)	近代美術に関する資料の収集、保管及び展示並びにこれに関する調査研究、情報提供等を行い、県民の近代美術に対する知識及び教養の向上を図るため	敷地面積 15,034.86㎡ 延床面積 7,112㎡ 建築年 平成15年	土地 1,489,458千円	【利用状況】		89,511人		77,288人		130,000人		近代美術館全体の来館者の延べ人数	収支の状況は、近代美術館全体の数値 事業費には、PFI事業契約に基づく、特定事業費を含む	
			建物 (PFI)	【収入】		56,510		39,123		92,719				
				事業費		504,444		502,275		534,999				
			維持管理経費		77,796		77,370		85,714					
			人件費	常勤	13名	181,208	12名	198,179	12名	197,563				
				再任用	4名		3名							
				臨時的任用			3名							
				非常勤	12名		13名		14名					
			【支出】		763,448		777,824		818,276					
			収支差引 -		706,938		738,701		725,557					
利用者一人当たりコスト /		8.5		10.1		6.3								
利用者一人当たり県負担額 (-) /		7.9		9.6		5.6								
近代美術館(鎌倉本館)	近代美術に関する資料の収集、保管及び展示並びにこれに関する調査研究、情報提供等を行い、県民の近代美術に対する知識及び教養の向上を図るため	敷地面積 4,243㎡(民有地) 延床面積 2,435.04㎡ 建築年 昭和26年	土地 (借地) 建物 314,898千円	【利用状況】								(葉山館を含む)		
			【収入】											
			事業費											
			維持管理経費											
			人件費	常勤										
				再任用										
				臨時的任用										
				非常勤										
			【支出】											
			収支差引 -											
利用者一人当たりコスト /														
利用者一人当たり県負担額 (-) /														
近代美術館(鎌倉別館)	近代美術に関する資料の収集、保管及び展示並びにこれに関する調査研究、情報提供等を行い、県民の近代美術に対する知識及び教養の向上を図るため	敷地面積 4,937.00㎡ 延床面積 1,599.00㎡ 建築年 昭和58年	土地 957,778千円 建物 287,557千円	【利用状況】								(葉山館を含む)		
			【収入】											
			事業費											
			維持管理経費											
			人件費	常勤										
				再任用										
				臨時的任用										
				非常勤										
			【支出】											
			収支差引 -											
利用者一人当たりコスト /														
利用者一人当たり県負担額 (-) /														

「会計の見える化」(各所属の運営状況)、「県公共施設の見える化」(公共施設全体の維持修繕コストの状況)、「県民利用施設の見える化」の3つの見える化の詳細は、ホームページでご覧いただけます。 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f480438/>

